

「江戸川区」農業の概要

1. 農作物（令和元年産）

江戸川区は小松菜発祥の地です！
小松菜収穫量（2,819t）は都内でNo1。
都内収穫量（6,988t）の40%を占めています。区内農家の多くが小松菜を栽培！

【小松菜収穫量 都内 TOP3】

市区町村	作付面積(a)	収穫量(t)
江戸川区	15,106	2,819
葛飾区	4,078	746
足立区	3,771	457

小松菜の由来

小松川村（江戸川区）に鷹狩りに来た徳川8代将軍吉宗公に地元で採れた葉っぱを入れて作ったすまし汁を献上したところ、とてもおいしいと喜ばれました。この葉っぱに名前がないことを知った吉宗公は、地名から「小松菜」と命名し、以来、この地の特産となりました。命名には諸説あります。

小松菜以外には、トマト（77t）・枝豆（75t）・大根（57t）・春菊（43t）・高菜（31t）等が栽培されています。

また、ブドウも1t収穫されています。

江戸川区は花の産地としても有名です！

「東京の花どころ江戸川」と呼ばれています。
夏の風物詩として有名な入谷朝顔市で使用されている「あさがお」の多くは江戸川区産です。



農作物の代表「小松菜」



夏の風物詩「あさがお」

2. 農家（令和3年度）

- (1) 農家数 285戸
- (2) 農地面積 50.8ha（うち生産緑地 34.54ha）
- (3) 農家直売所 34箇所（農産物直売マップ掲載数）
JA東京スマイル新葛西支店に隣接した直売所「えどちゃんショップ」もあります。



えどちゃんショップ

3. 農園（令和3年度）

区内には、以下の農園があります。

- (1) 区民農園（32園、1,264区画）

区が農家から農地を借受け、栽培から収穫までを楽しんでいただく農園

農家の指導はなし、苗・種・肥料等は各自で用意

利用面積（1区画）：15㎡

利用料：14,000円（約2年間）

- (2) ファーマーズクラブ東葛西 (1園、50区画)
 農家の耕作指導を受け野菜を栽培する農園
 苗・種・肥料・農具等はすべて区が用意
 利用面積 (1区画): 40 m²
 利用料: 50,000 円 (1年間)



ファーマーズクラブ東葛西

- (3) ふれあい農園 (13 農家)
 農家が育てた農作物を収穫体験する農園
 利用料: 1,000 円 (小松菜 3,000 円)
 参加世帯数: 1,105 世帯

【農作物】

- じゃがいも・枝豆 (6月~7月)
 さつまいも・落花生 (10月)
 ネギ (12月)
 小松菜 (12月~1月)
 はっさく (2月) など



ふれあい農園 (じゃがいも)

4. 農業ボランティア (令和3年度)

高齢化や労働力不足により農作業が困難になった
 農家に対してボランティアを派遣

- 登録数: 60 名
 派遣回数: 134 回 (R4.2.28 現在)
 派遣総数: 延べ 558 名 (R4.2.28 現在)



農業ボランティア

5. キャラクター

江戸川区には、農業応援キャラクターがいます。

その名は「えどちゃん」です。

覚えてくださいね。

えどちゃん以外にも農業を応援する友達がいるのでご紹介します。



えどちゃん



こまつなくん



ばれいしょくん



えだまめちゃん

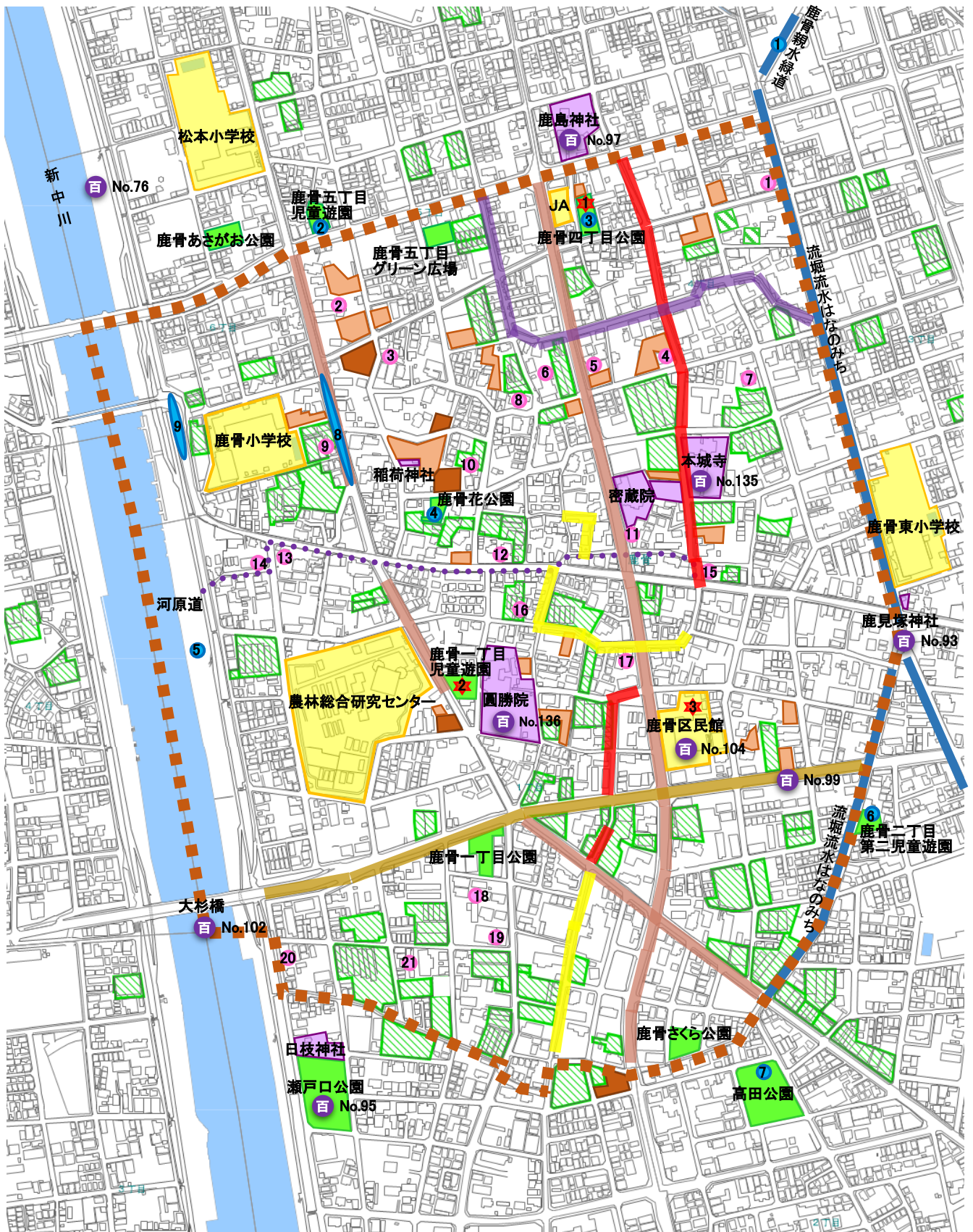


あさがおさん

















はなちゃん




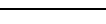
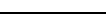
農の風景育成地区指定予定区域周辺の資源マップ



凡例

	生産緑地 55 地区 6.34ha		公園
	宅地化農地		花卉
	区民農園 4 件		農園
	区民館、試験場、J A、学校		えどがわ百景
	寺社仏閣		親水緑道
	公園ボランティア		緑のボランティア
	イベント		農の風景育成地区指定予定区域

街路樹マップ

	ハナミズキ・ヤマボウシ	見頃：春（花）
	ヤマモモ	見頃：夏（果実）
	ユリノキ・サルスベリ	見頃：夏～秋（花）
	コブシ・ハナミズキ	見頃：春（春）
	ヤマモモ・モミジバフウ	見頃：ヤマモモ・夏（果実） モミジバフウ・秋（紅葉）

●江戸川花卉園芸組合

1	タカコー園芸	2	村仙花園
3	いしいプランテーション	4	田安花園
5	久花園	6	植重農園
7	小宮花園	8	川手農園
9	真利子農園	10	村萬花園
11	鹿骨花園	12	中乃園
13	田口園芸	14	稲亀緑化
15	江戸川園	16	田島花園
17	稲鶴園芸	18	京葉園芸
19	南花園	20	三澤園
21	鹿骨花園分園		

①えどがわ百景

No.76	地域力 花咲き誇る新中川	新中川
No.93	地名の由来 親子鹿像 鹿骨親水緑道	鹿骨親水緑道
No.95	水遊びと森林探検 瀬戸口公園	新堀 1 丁目 5 番
No.97	旧鹿骨村の鎮守 鹿島神社のお祭り	鹿骨 4 丁目 9 番 17 号
No.99	収穫の喜び 鹿骨ふれあい農園	鹿骨 1 丁目 他
No.102	杉にちなんだ斜張橋 大杉橋	鹿骨 1 丁目、大杉 4 丁目
No.104	バチさばき必見 鹿骨区民館まつり	鹿骨 1 丁目 54 番 2 号
No.135	河原道の記憶を残す 本城寺	鹿骨 4 丁目 20 番 1 号
No.136	花のおもてなし 牡丹と蓮の圓勝院	鹿骨 1 丁目 25 番 23 号

・・・河原道

江戸川の対岸、下総国河原村（市川市）に渡る「河原の渡し」が下篠崎村にあり、この河原の渡しへ至る道が「河原道」と呼ばれていました。江戸川区内には、この河原の渡しへ至る道筋がいくつかあって、それぞれ河原道と呼ばれ、それらの分岐点には「かわら道」と刻まれた石造道標が立っていました。

●公園ボランティア

	公園名	名前	会員数	主な活動
1	鹿骨親水緑道	個人	1	清掃活動・花の手入れ
2	鹿骨五丁目児童遊園	鹿骨五丁目町会	20	清掃活動
3	鹿骨四丁目公園	個人	1	花の手入れ
4	鹿骨花公園	個人	1	花の手入れ
		ローズボランティア（※）	6	花の手入れ
5	新中川左岸	上一色中町会 新中川河川敷の環境を良くする会	40	清掃活動・花の手入れ
6	鹿骨二丁目第二児童遊園	個人	1	清掃活動
7	高田公園	社会福祉法人えどがわ 鹿骨おひさま保育園 スーパーキッズ	2	清掃活動・花の手入れ

※ローズボランティアの活動場所は宇喜田東1号公園、鹿骨花公園、フラワーガーデンの3か所で会員数は52名、うち6名が鹿骨花公園で活動

●緑のボランティア（緑道、緑地、植樹帯）

	活動施設名	名前	会員数	活動内容
8	鹿本通り	鹿骨小学校	379	花苗植付（年3~4回）・管理
9	鹿骨六丁目3区道 植樹帯	中代農園	2	草花手入れ、花苗植付、水やり、除草

★イベント

	名前	時期	備考
1	春の一斉美化運動	5月	管内全域で清掃活動
	盆踊り	7月	鹿骨四丁目町会開催
	秋の一斉美化運動	11月	管内全域で清掃活動
2	盆踊り	7月	鹿骨一丁目町会開催
	もちつき大会	12月	鹿骨一丁目子ども会開催
3	鹿骨区民館まつり	5月	ダンス・和太鼓・一輪車などの発表会、パレード、模擬店など
	江戸川区民まつり（篠崎公園）	10月	発表会、パレード、模擬店など
	「古代の火おこし体験～たき火の科学～」 （篠崎公園バーベキュー広場）	12月	
	篠崎サークルまつり （篠崎コミュニティ会館）	3月	ダンス発表会など

参考となる記事

① 【生産者インタビュー】 小松菜ってじつは伝統野菜なの!?

発祥の地・東京都江戸川区で栽培に励む農家に密着！

(2022年3月5日) - エキサイトニュース

https://www.excite.co.jp/news/article/NichinichiMagazine_ID001047/



②特集 共生のまちの、新しい野菜 - 江戸川区ホームページ

<https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e004/kuseijoho/kohokocho/kohoedogawa/2022/202203/0301/tokusyu.html>



③区内農家で小松菜の収穫が最盛期

2021年（令和3年）12月7日 - 江戸川区ホームページ

<https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e004/kuseijoho/kohokocho/press/2021/12/1207.html>



④2020年、東京都心の農業に迫る！江戸川「小松菜单品勝負」

目黒「高級住宅街の体験農園」 - マイナビ農業

https://agri.mynavi.jp/2020_04_29_116815/



⑤小松菜プラスワン（KOMATSUNA+1）

江戸川区の小松菜いただきます。

<https://www.komatsuna.tokyo/>



⑥都市部でも本格的な農業はできる！ - 農林水産省

https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1911/spe1_02.html

